

湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

💧エコパーク湖北「汚泥再生処理センター」について💧

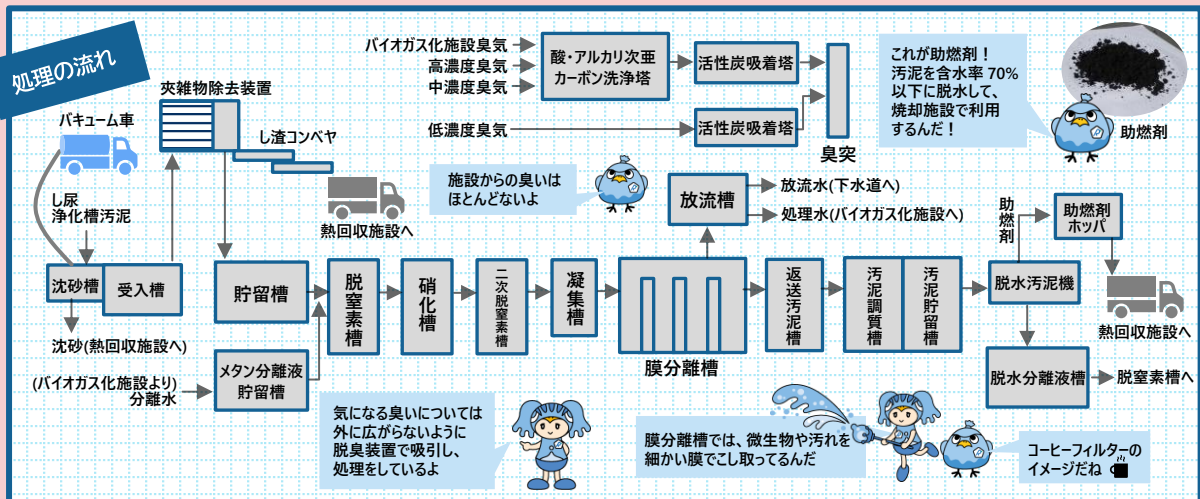
汚泥再生処理センター

處理方式：膜分離高負荷脫窒素處理方式

処理能力：83 kL/日

污泥处理設備：污泥助燃劑化方式

し尿や浄化槽汚泥を公共下水道に放流してもよい基準以下に浄化（処理）し、助燃剤（再生）を作る施設です。



汚泥再生処理センターの有機的な連携システム

単独で処理を行うのではなく、焼却施設・バイオガス化施設等と連携することで、以下のコスト削減および省エネ化を実現しています。

1 排水の一括処理と設備削減

バイオガス化施設から発生する有機分の多い「分離水」や焼却施設からの「ごみ汚水」を、污泥再生処理センターで一括処理

➡ 他施設の個別処理設備を削減 コスト削減だね！

コスト削減だね！

2 高濃度臭気の処理

バイオガス化施設から発生する高濃度臭気を受け入れて湿式脱臭処理

➡ バイオガス化施設側の専用脱臭装置を不要に

3 残渣等の焼却

汚泥再生処理センターから発生する「助燃剤」、「し渣」、「沈砂」は、すべて焼却施設で処理 → 発電エネルギーに変換

発電エネルギーに変換

汚泥再生処理センター▶

汚泥再生処理センターは、
R7.10 月から運転しているよ！
稼働して約 1 年。問題なく
運転しています！



脱臭装置 1



脱臭装置 2

焼却施設と一緒に燃やすことで、
ごみ質が向上し、発電量の増加に
つながります！

湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

エコパーク湖北「汚泥再生処理センター」について

クイズに挑戦！



汚泥再生処理センタークイズ

一緒に確認しよう！



第1問

汚泥再生処理センターで汚泥を含水率70%以下に脱水して作られる「助燃剤（じょなんざい）」は、どこで利用されるでしょう？



1. 畑

2. 焼却施設

3. 道路の舗装

第2問

汚泥再生処理センターでは、水をきれいにするために「膜分離装置」を設けています。どのような処理をしているのでしょうか？



1. 水の中の汚れをすべて化学反応で消滅させる

2. 細かい膜で汚れと水を分離させ、いつでも安定したきれいな水にする

3. 遠心力で水を回転させ、汚れを取り除く

第3問

汚泥再生処理センターで発生した助燃剤などを、焼却施設と一緒に燃やすことで得られる効果は何でしょう？



1. ゴミ質が向上し、発電量が向上する

2. 燃やす時間が半分にになる

3. 施設の臭気を抑えられる

【正解と解説】

【第3問の答え】
1. ゴミ質が向上し、発電量が向上する
「助燃剤」「しほ」「洗砂」を焼却施設に送り、一般のゴミと一緒に燃やすことで、ゴミ全体の燃えやすさなどの性質（ゴミ質）が向上し、効率よく発電エネルギーに変換されて発電量の増加につながります。

【第2問の答え】
2. 細かい膜で汚れと水を分離させ、いつでも安定したきれいな水にする
膜分離装置を設けることで、高精度で物質を分離することができ、安定した水質（処理水）を排水することが可能です。

【第1問の答え】
2. 焼却施設
汚泥再生処理センターで作られた助燃剤は、焼却施設で使われます。焼却施設で他のゴミと燃やすことで、燃料使用量を節約できます。